

# 競技レベルの 向上を図る

徳之島

2024.12.30  
朝刊



ジュニア選手を指導する(石から)岡村博樹さん、凜那さん、修平さん＝28日、天城町浅間

## テニスで活躍の岡村さん一家

【徳之島総局】伊仙中学校体育教諭の岡村博樹さん(57)の家族計3人が講師を務めるテニス教室が28日、天城町総合運動公園庭球場であった。県外で指導者、選手として活躍する長男の修平さん(30)、長女の凜那さん(18)が来島し、ジュ

ニアから一般までの計16人を指導。島内競技レベルの向上を図った。博樹さんは天城町浅間出身。修平さんは柳川高(福岡県)、鹿屋体育大を経て国体、インカレ(全日本学生選手権)などで活躍。現在大阪体育大女子テニス部の監督を務め

る。凜那さんは現在、同大1年。鳳凰高生だった昨年は県代表としてかごしま国体に出場。今年は関西学生夏季テニスシングルで4強、毎日オーブンテニスのダブルスで優勝などの成績を挙げた。テニス教室は修平さん

が同町の北中在学時に同公園テニスコートで練習を積んだことへの恩返しを兼ねて開催。ジュニアの指導では「ラリーとゲームを楽しもう」をテーマにゲーム要素を取り入れたトレーニング、実践練習などを行った。今年9月からテニスを始めた杉野麗愛さん(井之川中1年)は「テニスに出合えて楽しい1年だった」と振り返り、「来年はもっとと達できるように練習に励みたい」と新年の目標を掲げた。凜那さんは「インカレでは国内トップ選手と対戦して負けてしまったが少しずつ差を縮められている」と手応えを示し、「5月の関西学生大会で優勝し、全国4強を目指す」と躍進を誓った。



# 「お世話になった地元之恩返し」

【徳之島】テニス一家の父子3人によるテニス教室が28日、天城町総合運動公園テニスコートであった。曇天下に寒風が吹き抜けるコンディションだったが、硬式テニス愛好者のジュニア（小・中学生と一般の部に約20人が参加。超家族の指導で実戦的フリー練習を中心に交流した。



「地元之恩返しを」とテニス一家が主催したテニス教室。28日、天城町総合運動公園



一家は、▽父親で伊仙中学校保健体育教諭の岡村博樹さん（57）  
▽天城町岡前出身、九州熊谷杯35歳以上シングルス優勝、樋口杯35歳以上準優勝、県民体

育大会優勝など▽長男で大阪体育大学助教・岡村修平さん（29）  
▽岡村修平さん（29）  
▽岡村修平さん（29）  
▽岡村修平さん（29）  
▽岡村修平さん（29）

## テニス一家が講師 天城町で教室、交流

季トーナメントシングルス・ベスト4、毎日オープン選手権ダブルス優勝など実績を持つ父子3人。  
天城町でのテニス教室は、修平さんが同町の北中学校在学時に同町運動公園や徳之島町総合運動公園の両コートでも練習を積み、ある程度結果が残せたことから地元への「恩返し」（父・博樹さんと）と昨年からスタートした。

「一般の部」あいさつで、博樹さんは改めて「各町や地域の皆さんにお世話になった経験で彼（修平さん）は今、テニスで飯を食っている。このテニス教室がヒントになって徳之島のテニス競技がもっと繁栄してほしい。修平さんも「少しでも技術向上のヒントに、大学チャンピオンを目指す瀧那さんも「見せながらお手本になりたい」と笑顔でアピールした。

ジュニアの部は、ボールを両手で交互にキョッチして腕の反射神経を磨くアップ・プログラムでスタート。一般の部ともに実戦的なフリーを中心にリスク管理、試合の各場面での考え方、ショットの選択など大学助教ならではの専門的アドバイスも。参加者の中には九州実業団選手などの姿もあり、模範試合も交え楽しませた。

参加者の一人・木場達城さん（28）は「徳之島町は「プロ級の方に教えていただける」とはすごく光栄。技術面だけではなくテニスに対する考えなど研究成果も初めての経験であり、試合に生かしたい」と話した。